



KEIHIN PE28 & MIKUNI VM26 BIG CARBURETOR KIT 取扱説明書

DOHC 4 VALVE HEAD ONLY

商品番号 : 03-05-097 (PE28キャブレターキット)
03-02-243 (PE28マニホールドキット)
03-05-047 (VM26キャブレターキット)
03-02-253 (VM26マニホールドキット)
適合車種 : モンキー・ゴリラ
フレームNO.: Z50J-1600008~

この度はTAKEGAWAの製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
ご使用になられる前に必ずこの説明書をお読み頂き、内容を把握下さいませお願い致します。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

正しく安全にご使用頂くために

取り付け前に商品の内容をご確認下さい。

当製品は当社製 DOHC 4 VALVE HEAD 専用です。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

他社製品との組み合わせは一切ご遠慮下さい。

商品を加工した場合は、保証の対象にはなりません。

万一、お気付きの点がございましたらお買い求め頂いた販売店にご相談下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行ってください。
(ボルト、タップ部の破損および脱落の原因となります。)
- ・作業は、必ずエンジンおよびマフラーが冷間時(35以下)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。
(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み、ガソリンの漏れ等がないかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行ってください。
(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを始動する場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンをかけないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行ってください。
(車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

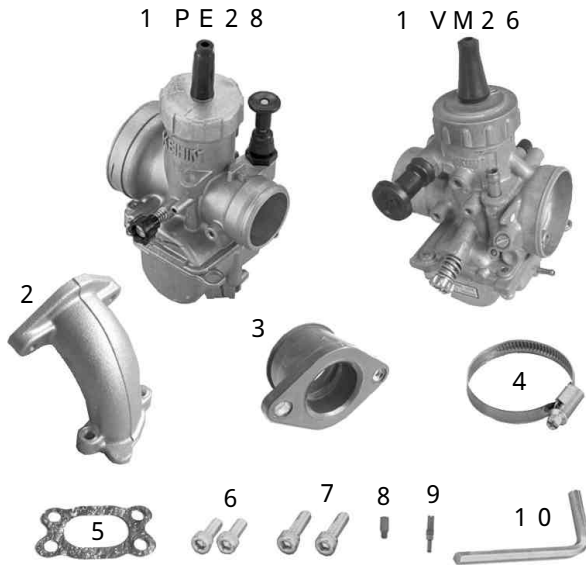
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数
1	キャブレターASSY.	1
2	インレットパイプ	1
3	インシュレーターCOMP.	1
4	クランプバンド	1
5	インレットパイプガスケット	1
6	キャップスクリュー M6×15	2
7	キャップスクリュー M6×20	2
8	メインジェット #110	1
9	スロージェット #35	1
10	六角棒レンチ 5mm	1

印は、マニホールドキットの内容を示しています。
部品番号8番、9番は03 05 097のみに付属
しています。

PE28 出荷時キャブレター状態

メインジェット	#128
スロージェット	#52
ジェットニードル	F1343H24NAAC(2段目)
エアースクリューオープニング	1回転±1/4
フロートレベル	1.9mm
スロットルバルブカッターウェイ	#6.0

[PE28 セッティングパーツ]

メインジェット

#82、#85、#88、#90、#92、#95、#98、

#100、#102、#105、#108、#110、#112、#115、#118、#120、#122、#125、#128、#130、
#132、#135、#138、#140、#142、#145、#148、#150、#152、#155、#158、#160、#162、
#165、#168、#170、#172、#175、#178、#180、#182、#185、#188、#192、#195、#198、
#200

スロージェット

#35、#38、#40、#42、#45、#50、#52、#55、#58、#60、#62、#65、#68、#70

VM26 出荷時キャブレター状態

メインジェット	#190
パイロットジェット	#22.5
ジェットニードル	5E75(3段目)
エアースクリューオープニング	1回転±1/4
スロットルバルブカッターウェイ	#1.5

[VM26 セッティングパーツ]

メインジェット

#100、#105、#110、#115、#120、#125、#130、#135、#140、#145、#150、#155、#160、
#165、#170、#175、#180、#185、#190、#195、#200、#210、#220、#230、#240、#250、
#260

パイロットジェット

#10、#12.5、#15、#17.5、#20、#22.5、#25、#27.5、#30

当商品のキャブレターは、上記の状態出荷しております。使用に応じたセッティングをする必要があります。個々のエンジンに合ったセッティングを行って下さい。

当キャブレターには、エアフィルター等が付いておりません。水分が入り込んだ場合、エンジン不調の原因となりますので、雨天中の走行は避けて下さい。又、洗浄時は、キャブレターに水がかからない様注意して下さい。

当製品の使用には、ハイスロットルSETが必要です。

PE28には、当社製ラウンドテーパーエアフィルター4.9mm、エアファンネル4.9mmが使用可能です。また、VM26には、当社製ラウンドテーパーエアフィルター4.2mm、エアファンネル4.4mmが使用可能です。

VM26をゴリラの車両に取り付ける場合、ノーマルフューエルコックが干渉します。03-03-001フューエルコックを使用して下さい。

⚠ 警告

ガソリンは、燃えやすく火傷を負ったり、爆発して重大な傷害に至る可能性があります。

ガソリンを取扱う場合は、

- ・エンジンを止めて下さい。また、裸火、火花、熱源などの火元を遠ざけて下さい。
- ・燃料補給は、必ず屋外で行って下さい。
- ・こぼれたガソリンは、すぐに拭き取って下さい。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

セット内容を確認します。

車両をしっかり確実に安定させます。

⚠ 警告：必ず平坦な場所で確実に車両を安定させる事。

車両がゴリラでVM26を取り付ける場合、ノーマルフューエルコックが干渉します。別売りの03-03-001フューエルコックと交換して下さい。

- ・フューエルタンク内のガソリンを抜き取ります。
- ・シートを外し、フューエルホースを抜いてフューエルタンクを外します。

取り付けしたシリンダーヘッドのインレット部にキット内のインレットパイプガasketをインレットパイプとの間に挟み込み、キット内のキャップスクリューM6×20 2本を用いて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

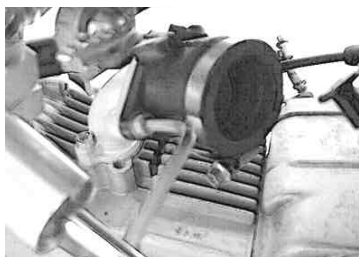
$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



インシュレーターをインレットパイプにキャップスクリューM6×15 2本を用いて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



キャブレターASSYのトップカバーを外し、スプリングとスロットルバルブを抜き取ります。取り付けしたハイスロットルケーブルにトップカバーを取り付け、スプリングを入れ、スロットルバルブをインナーケーブルに取り付け、キャブレターに取り付けます。

PE28の場合、付属のメインジェット110番とスロージェット35番に交換して下さい。

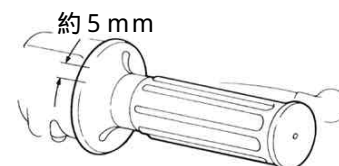
⚠ 注意：スロットルバルブの方向を間違わない事。



キャブレターをインシュレーターに差し込み、インシュレーターバンドを締め付け、キャブレターを取り付けます。



スロットルグリップで5mm程度の遊びを確保し、ステアリングを左右にきった時でも遊びがある事を確認し、スロットルを数回スナップさせ、引っ掛かりやスロットルバルブの全開状態を確認します。

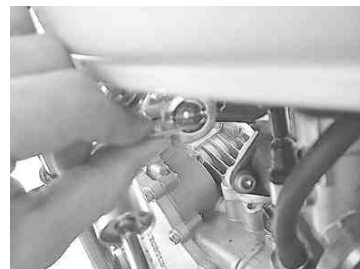


フューエルチューブを差し込み、チューブクリップを取り付けます。



エアファンネルは別売。

フューエルコックを開き、各部からのガソリン漏れの有無を確認します。



エンジンを始動させ、回転がスムーズなるまで暖機運転を行います。
⚠ 警告：必ず換気の良い場所で行う事。

安全な場所で十分注意し、仕様に合ったセッティングを行います。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
株式会社 SPECIAL PARTS 武川 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>

キャブレターセッティング要領

- ・キャブレターがエンジンに適合していない時のエンジンに現れる不調の原因は、混合気が濃すぎるか薄すぎるかの2つの原因に絞られます。
- ・エンジンに現れる不調の現象は次の通りです。

混合気が濃すぎる時	混合気が薄すぎる時
<ul style="list-style-type: none"> ・爆発音が重い感じで断続する。 ・チョークを作動すると、より調子が悪くなる。 ・エンジンが暖機すると調子が悪くなる。 ・クリーナーを外すと調子が良くなる。 ・排気ガスが濃い。(黒い) ・プラグが黒くくすぶる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジンがオーバーヒート気味になる。 ・チョークを作動すると、調子が良くなる。 ・加速が悪い。(息付きをおこす) ・回転変動があり、力がない。 ・プラグが白く焼ける。

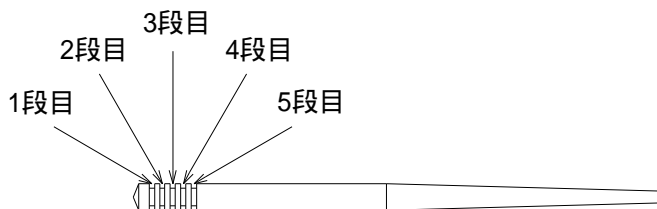
キャブレターのセッティングは暖機後に行い、走行確認を行って下さい。又、プラグは適正な熱価の物をご使用下さい。エンジン回転後、スロットル開度等により、どの範囲でエンジンが不調になるかを考慮し、下記の要領でセッティングして下さい。

ジェットニードル (スロットル開度 1 / 4 3 / 4)

加速時、スロットルに回転がついて来るか、来ないか

- ・息付きをする場合、濃くして下さい。
- ・回転の上がりが高く、排気ガスが黒い場合は薄くして下さい。

この開度での混合比は、Eリングを入れる溝の段数で調整出来ます。Eリング位置が1段目から5段目へ下がるにつれ混合気は濃くなります。



メインジェット (スロットル開度 3 / 4 4 / 4)

この開度での混合比は、ジェットの番数を変えることにより調整出来ます。番数を上げると混合気が濃くなります。仕様等を考慮の上、最高回転数(最高速度)の得られる物を選んで下さい。

パイロットジェット (調整前にまずエアスクリューを調整して下さい。)

- ・エアスクリューの戻し量 3 .0 回転以上の場合、パイロットジェットを小さくして下さい。
- ・エアスクリューが全閉になる場合は、パイロットジェットを大きくして下さい。
- パイロットジェットはアイドルリングから低速運転時に、エンジン回転数がスムーズに立ち上がるか否かを確認します。
- ・回転上昇に谷が出来る場合、パイロットジェットが小さ過ぎます。(アイドル回転時)
- ・排気濃く排気音が重い場合、パイロットジェットが大き過ぎます。(アイドル回転時)
- ・パイロットジェット交換時には、エアスクリューの再調整が必要です。

エアスクリュー

エアスクリューはスロー系の空気流量を調整します。(アイドルリング時)

- ・エアスクリューを右に回す 混合気が濃くなる。
- ・エアスクリューを左に回す 混合気が薄くなる。

標準戻し回転数(1.5回転)に合わせ、左右に1/4 1/2回転ずつ回しエンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。アイドルストップスクリューで安定したアイドル回転まで下げ、もう一度エアスクリューで最も回転数が高くなる位置に調整します。

気圧、気温、湿度によるセッティングへの影響

- ・高地等で気圧が下がると空気密度が下がり、キャブレターへ吸入される空気量が減少します。この為、低地で調整されたキャブレターは混合気が濃くなります。
- ・非常に気温の低い天候下では、空気密度が上がる為、キャブレターの混合気は薄くなります。
- ・雨天の場合は湿度が上がる為、空気密度が下がりキャブレターの混合気は濃くなります。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川** 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857